

## RFタイプ（冷媒加熱式） ガスルームエアコン



品名

室内ユニット

室外ユニット

48-482型（ベージュ）

43-131型

48-483型（ホワイト）

## 取扱説明書



このたびはガスルームエアコンをお買い上げくださりましてありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をお読みいただき正しくお使いください。

お読みになった後は「保証書」とともに大切に保存してください。

### 大阪ガスのお問い合わせ先

大阪事業本部	〒550 大阪市西区千代崎3丁目南2-37	電話 大阪	06 (586) 1122
南部事業本部	〒590 堺市住吉橋町2-2-19	電話 堺	0722 (38) 1131
和歌山支社	〒640 和歌山市本町1-5	電話 和歌山	0734 (31) 2481
北東部事業本部	〒578 東大阪市桶狭2-3-17	電話 河内	0729 (62) 1131
北部事業所	〒569 高槻市藤の里町39-6	電話 高槻	0726 (71) 0361
奈良支社	〒631 奈良市学園北2-4-1	電話 奈良	0742 (44) 1111
兵庫事業本部	〒650 神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話 神戸	078 (360) 3100
姫路支社	〒670 姫路市神屋町4-8	電話 姫路	0792 (85) 2221
豊岡支社	〒668 豊岡市三坂町6-57	電話 豊岡	0796 (23) 2221
京滋事業本部	〒600 京都市下京区中堂寺栗田町1	電話 京都	075 (311) 7381
滋賀支社	〒525 草津市西大路町5-34	電話 草津	0775 (62) 5311
滋賀東支社	〒522 彦根市大東町12-11	電話 彦根	0749 (22) 3131
長浜営業センター	〒526 長浜市南具服町3-4	電話 長浜	0749 (62) 7171
本社	〒541 大阪市中央区平野町4-1-2	電話 大阪	06 (202) 2221

冬はガスの燃焼でほかほか強力暖房。夏は電気でさわやかクール冷房。

そして、梅雨どきには弱冷房でスツキリドライ。

いつも頼りになります。あなたの暮らしのパートナー！

#### 1 急速暖房

暖房立ち上がり時には、能力を約10%アップ。いちだんとパワフルな温風で、お部屋を早く暖めます。

#### 2 自動運転

運転開始時の室温に応じて、自動的に快適な運転モード（暖房・冷房・ドライ）を選択します。

#### 3 おやすみコントロール

設定温度や風量を自動的に調節して、寝苦しさをやわらげます。

#### 4 スイングルーパー

風がやさしくスイング。上下にやわらかく波打ち、自然の風のような心地よさです。

#### 5 ワイヤレスオートルーバー

運転モードによりルーバーが自動的に吹き出し角度を調節。ワイヤレスリモコンで角度を調節することも可能です。

#### 6 ドライ

梅雨どきなどに、室温は少し下がりますが、さわやかに除湿します。

#### 7 空気清浄フィルター

チリやホコリを除去し、お部屋の空気をきれいにします。タバコなどの不快なニオイを取り除く、脱臭機能付きです。

#### 8 防かびフィルター

本体のフィルターに防かび剤を採用し、かびがフィルターに発生するのを防いでいます。

#### 9 1時間OFFタイマー

セットして1時間後に運転が停止します。

#### 10 HA対応

お出かけ先からプッシュホンで、エアコンの入・切操作ができます。JEMAの規格に適合。(テレコントロールシステムは別売)

## もくじ

安全に正しくお使いいただくために……………3

室内・室外ユニット(各部のなまえと運転前の準備)…7

リモコン(各部のなまえと運転前の準備)…9

おまかせ運転(自動運転)……………11

おこのみ運転(暖房・ドライ・冷房・送風運転)…13

風量・風向調節……………15

タイマー運転(入タイマー・切タイマー)…17

おやすみ運転……………19

1H(時間)タイマー運転……………21

応急運転……………22

エアコンのかしこい使い方……………23

お手入れのしかた……………25

故障かな?いいえ、だいじょうぶ……………27

故障かな?お調べください……………29

すぐ販売店へ……………30

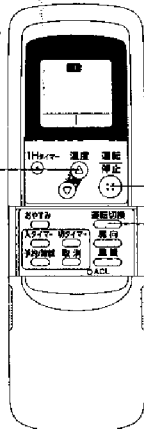
アフターサービス……………31

設置について……………32

仕様……………33

### 簡単な操作のしかた

らくらくシンプル  
おまかせ運転!



1ページ

温度

1 自動  
2 運転/停止  
ボタン

#### お客様へ

この取扱説明書を紛失されたときは、機器の品名と製造年月を確かめ、お買い求めの販売店にご相談ください。

# 安全に正しくお使いいただくために

安全に関する重要な内容ですのでよくお読みのうえ、必ずお守りください。

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々の危害や財産への損害を未然に防止するためにこの「取扱説明書」および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

**危険** この表示を無視して誤った取り扱いをする、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。

**警告** この表示を無視して誤った取り扱いをする、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。

**注意** この表示を無視して誤った取り扱いをする、使用者が負傷を負う可能性が想定される場合を表しています。

■絵表示については次のような意味があります。

- 一般的な注意
- 一般的な禁禁
- 手を触れるな
- 必ず行う
- アースを接続せよ
- 電源プラグを抜く
- 回転物注意
- 分解禁止
- 濡れ手禁止

## 危険

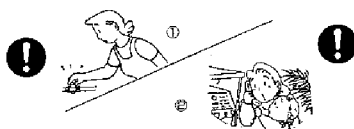
### 室外ユニットの屋内設置禁止

- 室外ユニットは屋外用ですので絶対に屋内に設置しない。
- 一酸化炭素中毒の原因になります。

## 警告

### ガス漏れ時使用厳禁(または「ガス漏れ時処置」)

- ガス漏れに気付いたときは①～④の処置してガス事業者の処置が終わるまでの間、絶対に、火をつけない、電気器具(換気扇その他の)のスイッチの入・切や、電源プラグの抜き差し、および周辺の電話を使用しない。
- 炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。
- ①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる。
- ②もよりのガス事業者(供給業者)に連絡する。



### 使用ガス(および使用電源)について(ご注意)

- 機器の銘板に表示しているガス種(ガスグループ)および電源(電圧・周波数)を確認する。
- 表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発発火や機器が故障する場合があります。わからない場合はお買い上げの販売店またはガス事業者(供給業者)に連絡してください。

屋外用	→ 品名の呼び
電源(電圧)	13A・12A
電源(周波数)	kW(kcal/h)
13A	→ ガス種の確認
12A	
kW(kcal/h)	
電源(電圧)	120V
電源(周波数)	50/60Hz
定格消費電力	W
製造年	→ 製造年月

銘板 (例: 13A・12A用)

- 転居されたときも、ガスの種類・電源の種類が一致していることを、必ず確かめてください。

### 機器の設置(および付帯工事)

- 機器の設置・移動および付帯工事は、お買い上げの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。

### スプレー缶厳禁

- スプレー缶を温風のあたるところに設置しない。熱でスプレー缶内の圧力が上がり、爆発のおそれがあります。



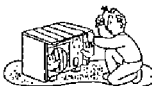
### 火災予防

- 機器の上や周辺に燃えやすいものを置かない。火災の原因になります。
- スプレー、ガンリン、ペンジンなど引火のおそれのあるものを機器のそばで使用しない。引火・燃焼のおそれがあります。
- 排気口周辺にガンリン、灯油など引火のおそれのあるものを置かない。引火・燃焼のおそれがあります。



### 室外ユニットを板固し禁止

- 設置後、機器や排気口を板板やビニールなどで囲わない。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。



### 低温やけどに注意

- 温風の直接あたる場所で寝寝しない。低温凍でも連続的にあたることで低温やけどの原因となります。特に次のような方が使用する場合は周りの人が注意が必要です。
- 乳幼児、お年寄り、病人など自分の意志で体を動かさない方
- 激しく疲労している人・深酔いしている人、皮膚の弱い人など

### 冷風、温風を長時間直接体にあてない

- 体調悪化や健康障害の原因になります。



### 異常時の処置

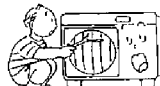
- 使用中に異常な燃焼、臭気、異常音が感じられたときや(地震、火災など)緊急の場合は、使用中に止めて、ガス栓を閉じ「故障かな?」に従う。(時: 27~30ページ)

### 分解禁止

- お手入れが必要なところ以外は、絶対に分解しないでください。ガス漏れのおそれや機器の故障の原因となります。また、機器の改造はしないでください。安全装置が働かなくなるなどのおそれがあります。

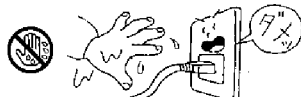
### 回転物注意

- 機器の吸込口・吹出口に棒を入れたり、ふさいだりしない。ファンが高速で回転するので危険です。



### 電気事故防止

- 濡れた手で電源プラグをさわらない。感電のおそれがあります。



- 電源プラグの差し込みが確実に行うこと。差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります。



- 電源コードを引っ掛けてプラグを抜かない。断線して発熱や発火の原因になります。
- 電源コードを切断して延長はしない。機器の銘板は電源コードがコンセントに盲く範囲内としてください。火災などの原因となります。
- 電源プラグの抜き差しによる発熱・停止はしない。機器の過熱のもとになります。

- たこ足配線はしない。コンセントが過熱され発火の原因となります。

- 電源プラグはときどきほこりをきれい拭きとる。長期放置するとほこりなどによりプラグ発火の原因になります。

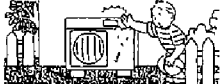


# 安全に正しくお使いいただくために

## 注意

### やけどに注意

- 運転中や停止直後は、排気口や吹出口付近などは高温となっているので、手をふれない。やけどのおそれがあります。



- 機器の上に乗ったり、踏かけたりしない。機器の故障や、やけどのおそれがあります。



### けがに注意

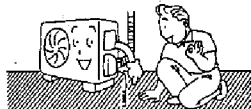
- 温風吹出口や空気吸入口などに指をいれない。けがをすることがあります。

### 電気事故防止

- この機器はアースが必要ですので、アース工事がされているか確認する。  
アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話などのアース線等に接続しないでください。アース工事が不完全な場合は、感電の原因になることがあります。



アースを接続せよ



- 設置場所によっては漏電ブレーカーの取り付けが必要ですが、お買い上げの販売店またはガス業者に相談してください。漏電ブレーカーが取り付けられていないと感電の原因になることがあります。
- ドレンホースは、確実に排水するように配管してください。不確実な場合は室内に浸水し、家財等を濡らす原因になることがあります。

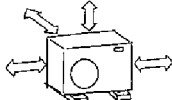


### 設置場所の注意

- 温室・動植物の飼育室など、特殊な場所には置かない。植物が枯れたり、動物が死にることがあります。



- 排ガスがよどむ場所には設置しない。不完全燃焼を起こす場合があります。
- 排ガスが室内に入りやすい場所には設置しない。不完全燃焼を起こす場合があります。
- 室内ユニットの吹出口の前に格子を取り付けない。温度調節が正しく行われず火災の原因となります。
- (壁や棚など)可燃性の部分から十分に離して設置してください。(工事説明書参照)



### 積雪による排気口の閉塞について

- 排気口への積雪や、屋根から落ちた雪によって排気口がふさがれ、機器が不完全燃焼をすることがあります。積雪時には排気口の点検、除雪を行ってください。屋根から落ちた雪が排気口をふさぐそのあ場所は、もよりのガス会社などに連絡し、設置場所を変更する必要があります。

### リモコンに水をかけたりしない

- リモコンに水などをかけたり、分解などしいたずらをしてはいけません。誤動作や故障の原因になります。

### 可燃性ガスの漏れる場所へは設置しない

- 万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、爆発、火災の原因になります。

### 風通しのよい場所に設置する

- 風通しの悪い場所や、吹出口、吸込口をふさぐと、過熱し、火災や故障の原因になります。



### 動植物には直接風を当てない

- 動植物に悪影響をおよぼすことがあります。



### ユニットに花びん、植木鉢などをのせない

- ユニットの上に水の入った容器をのせたりすると、ユニット内部に浸水して電気絶縁が劣化し、故障・感電の原因になることがあります。

### こまめに換気をする

- 燃焼器具と一緒に運転するときは、とくにご注意ください。換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。

### ぬれた手でスイッチを操作しない

- 故障や火災の原因になることがあります。

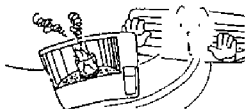


### エアコンは直接水洗いしない

- 故障・感電・火災の原因になることがあります。

### エアコンの風が直接当たるところで燃焼器具を使わない

- 燃焼器具の不完全燃焼による一酸化炭素中毒などの原因になることがあります。



### 長期間で据付台がいたんでいないか注意

- いたんだ状態で放置すると、ユニットの転倒につながる原因になることがあります。

### エアコンを掃除するときは運転を停止する

- 運転の停止を確認したあと、必ず、電源プラグを抜いてください。このときファンを確認してください。内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になることがあります。

# お願い

### 火災予防

- 温風吹出口の前に物を置いたり、室外ユニットの後面をふさがないでください。温風温度が高くなり火災・床面の变色やひび割れの原因になります。
- 温風吹出口や空気吸込口に紙、布、異物などを入れたり、開口部をふさいだりしないでください。こぼて臭いがしたり、温風の吹き出しや空気の吸い込みが阻害されて、異常過熱し火災のおそれがあります。

### 家庭用製品である旨の注意

- この製品は家庭用ですので業務用のような使用をすると機器の寿命が著しく短くなります。

### 雷時の注意

- 雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。



### 設置状態の確認

- 燃焼の設置にあたって、次の項目をチェックしてください。
  1. 燃焼は水平なところ（確実に設置できること）に設置されているか。
  2. 燃焼の吸気口、排気口付近では障害物はさげられているか。正常な燃焼の妨げになることがあるからです。
  3. 床の下などに落下物による危険の心配がないか。
  4. 足場などを組み立てればメンテナンスができない高所に設置されていないか。
  5. 近隣の家に騒音（燃焼音、運転音など）で迷惑をかけない場所に設置されているか。

### 指定の付属品以外は使用しない

- この機器用の付属品、あるいは指定のもの以外は使用しないでください。故障や事故の原因になることがあります。

### 乾電池交換時の注意

- リモコンの乾電池は、新しいものと古いものなど、違う種類の乾電池を混ぜて使用しないでください。挿入方向も間違えないでください。

### 停電時の処置

- 使用中万一停電した場合は、機器の安全装置がはたらいて生ガスが放出しなくなることはありませんが、急のためガス栓を閉めてください。

# 室内・室外ユニット (各部のなまえと運転前の準備)

正しくお使いいただくために、各部のなまえと位置を確認してください。

### 室内ユニット

- 吸込口 (前面・上面)
- 空気清浄フィルター (2枚)  
(交換用): 4B-673 (2回分)  
空気中のチリやホコリを取り除き、  
たばこの煙やにおいを軽減します。  
P.25ページ
- エアフィルター  
P.25ページ
- 室温センサー (内部)
- 吸込グリル
- 電源プラグ  
プラグ形状 ①  
ルーバー (上下風向調節板)  
P.15~16ページ
- 左右風向調節羽根  
P.16ページ
- 吹出口

### 室外ユニット

- 燃焼ランプ (赤)  
燃焼中に点灯します。  
●異常の場合は点滅します。
- 吸込口 (裏面・左側面)
- 排気口  
暖房運転時に熱風が出ます。
- ガス接続口 (裏面)
- 配管と電線
- 排水ホース  
冷房およびドライ運転時に取り除かれた  
除湿水を、室外へ排水します。
- 吹出口  
冷房およびドライ運転時には、温風を吹  
き出します。
- アース用ネジ

### 本体操作部・表示部

吸込グリルの両端を手前に引き上げると、  
内側に本体操作部があります。

**運転ランプ**  
暖房運転→赤色  
ドライ運転→棕色  
冷房運転→緑色  
除湿運転→緑色  
●異常の時は点滅します。

**タイマーランプ** P.17~18ページ  
タイマー運転中に点灯→緑色

**受信部**  
リモコンからの信号をキャッチすると「ピッ」  
または「ピピッ」と音がします。

**運転つまみ**  
●通常は「運転」の位置に。  
(出荷時は「運転」の位置になっています。)  
●「停止」から「運転」の位置にすると、エア  
コンは運転します。  
くわしくは26ページの「応急運転」をごらん  
ください。  
●「試運転」は点検時などに使用します。

**電源つまみ**  
●長期間使わない場合は、「切」にしてください。  
「入」で約5Wの電力を消費します。  
●シーズン前には、必ず「入」にしてください。

**電源つまみ**  
●「運転」  
●「タイマー」  
●「試運転」  
●「停止」

### 運転前の準備

- 吸込グリルを開ける
- 電源つまみを「入」の位置にし、運転つまみを「運転」の位置へ
- 電源プラグをコンセントに差し込む
- 暖房の場合、ガス栓を全開にします

電源つまみ  
運転つまみ

プラグ形状 ①

三菱電機株式会社 空調事業部

# リモコン (各部のなまえと運転前の準備)

運転はリモコンを通して行います。各部のなまえと位置を確認してください。

説明のため表示画面すべてを表示してあります。下の図はリモコンのカバーをスライドさせたときの図です。下に引いて開けてください。

**送信部**

**温度ボタン**  
温度を上げる→  
温度を下げる←

**運転/停止ボタン**  
押すと運転。  
もう一度押すと停止。

**運転切換ボタン**  
自動・暖房・ドライ・冷房・送風から運転の種類を選ぶ。(運転の種類を切り換えると風量・風向は自動になります。)

**風向ボタン**  
上下の風向を変える。  
15~18ページ

**風量ボタン**  
15~18ページ

**ACLボタン**  
10ページ  
(リモコンを運転前の状態にします。)

**乾電池収納部(内部)**  
10ページ

**表示部**  
運転状態を表示。

**1Hタイマーボタン**  
21ページ

**おやすみボタン**  
19~20ページ

**入タイマーボタン**  
17~19ページ

**切タイマーボタン**  
17~19ページ

**予約/確認ボタン**  
17~19ページ

**取消ボタン**  
17~19ページ

リモコンがない! 乾電池が切れた!  
10ページ 応急運転20ページ

次ページ以降の操作手順では、リモコンのボタン名はすべて「ボタン」を省略して表示しています。

**④ 運転/停止ボタン**  
→ **運転/停止**

乾電池の入れかた

**2 単4アルカリ乾電池を2本入れる**  
⊕ ⊖ を正しく!

**1 カバーの両側を押しながらか下にずらしてははずす**

**3 ACL を先の細いもので、必ず押してからカバーを取り付ける**

壁などに取り付けてご使用の場合

リモコン取付具

**2 押す**

**1 のせる**

トラススタッピン4×16

リモコンを取り出す場合は手前に引いてははずします。

取り付ける位置で「**運転/停止**」を押して本体から受信音を確認してください。

※本体がリモコンの信号を正常に受信すると「ピッ」または「ピピッ」と音がします。

手もとでご使用の場合

リモコンを操作するときは、送信部を室内ユニットの受信部に向けてください。受信部とリモコンの間に、信号をさえぎるようなものを置かないでください。

**ご注意**

- 長期間ご使用にならない場合は、乾電池を取り出してください。(乾電池の液もれで故障することがあります。)
- 乾電池の寿命は通常のご使用で約1年です。リモコンの表示がうすくなったときや受信部に近づかないと受信できない場合は日本とも交換してください。
- 乾電池の交換後は必ずACLボタンを押してください。
- ご使用後の乾電池は指定の場所に捨ててください。
- マンガン乾電池は寿命、性能が異なりますので使用しないください。
- 充電式電池は寸法、形状、性能の一部が異なりますので使用しないでください。
- リモコンは、冷風風や日光が直接当たるところや、熱源(ストーブや電気カーペットなど)の近くには置かないでください。また電子燐灯点灯方式またはインバー

ター方式の蛍光灯があるお部屋で、リモコンからの信号を受感できないことがあります。この場合は、販売店にご相談ください。

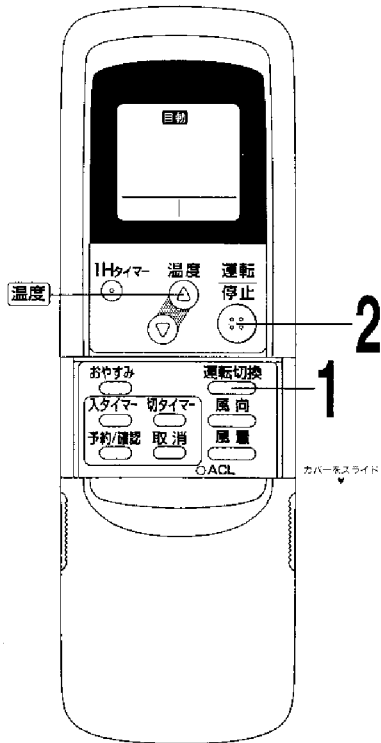
- リモコンは信号が届く位置に置いてください。おやすみ運転やタイマー運転時は動作時間になるとリモコンから本体に信号を送ります。リモコンの信号が届かない時は動作時間が数分遅れます。
- このエアコンを同じお部屋に2台設置すると個別運転できなくなりますのでご注意ください。(個別運転するには、機器の改造が必要です。)
- リモコンにジュースや水などの液体がかからないように注意してください。
- リモコン使用時に他の電気機器が誤動作する場合は、電気機器を離すか、買い求めの販売店にご相談ください。

リモコン(室内ユニット)の運転前の準備

# おまかせ運転 (自動運転)

ボタンを押すだけ！  
あとはエアコンにおまかせ。

いつでも最適な温度、風量、風向きに、自動調節してくれます。



## 自動運転について

●運転開始時の室温によって運転の種類と設定温度はつぎのようになります。

運転開始時の室温	運転の種類	設定温度	運転ランプ
30℃以上		27℃	緑
28~30℃未満	冷房	25℃	赤
25~28℃未満		25℃	赤
22~25℃未満	ドライ	24℃	橙
22℃未満	暖房	24℃	赤

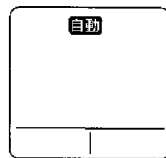
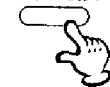
●停止後4時間以内に再度運転した場合は、停止前と同じ運転内容になります。

●風向、風量は自動となります。  
室温と設定温度の差により自動的に風量を切り換えます。  
[風量]を押して変更もできます。  
ボタンを1回押すことに  
○○→●→●→●と変化します。

エアコンがそのときのお部屋状況に適した運転の種類(暖房・ドライ・冷房)を自動的に選定して経済的な運転をします。

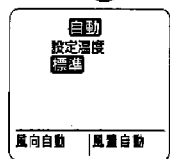
1 (停止中)  
「運転切換」を押し  
自動を選ぶ

運転切換



2 「運転/停止」を押す

運転  
停止



停止 「運転/停止」をもう一度押す

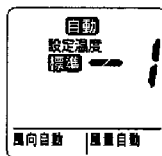
設定温度を変えたいとき

温度を押す

温度



設定温度表示は1回押すごとに1℃ずつ変化します。  
設定温度は土曜日の範囲で変更できます。  
(設定温度変更は運転を停止しても記憶されています。)

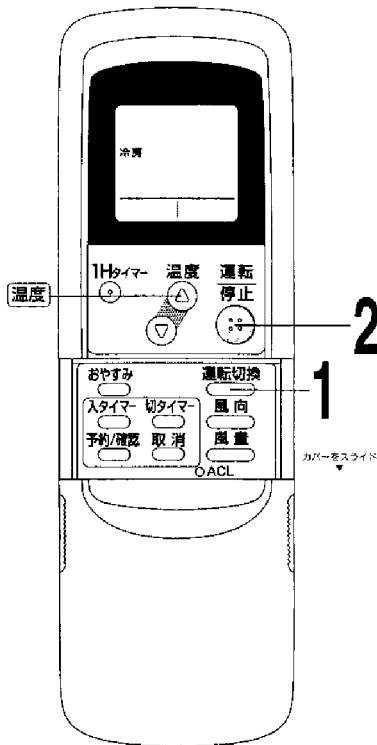


# おこのみ運転 (暖房・ドライ・冷房・送風運転)

暖房・ドライ・冷房・送風…  
おこのみを選んでください。



一度セットすればエアコンが運転内容を記憶します。あとは「運転/停止」を押すだけ。



## 暖房運転時の室内ファン運転について

- 運転開始時には冷風防止機能がはたらき、送風運転になります。P.24ページ

## ドライ運転について

- 室温が設定温度より高い場合は冷房運転をします。
- 室温が設定温度に近づくと室内ファンが不規則な運転になります。さらに室温が低下すると、運転・停止の繰り返しを行います。
- 外気温が低くなったときや狭い部屋などで使用すると設定温度よりも室温が下がる場合があります。
- 室温が15℃未満の場合は運転を停止して、室温を監視する態勢に入ります。

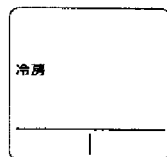
## 送風運転について

- 風量、風向が自動の場合には風量は「弱」、ルーバー位置は図の位置 ( ) になります。
- 風量、風向は「風量」「風向」を押して変更できます。
- 冬期などで他の暖房器具をご使用の場合は、お部屋の空気の循環を行いますので室温のムラが少なくなります。

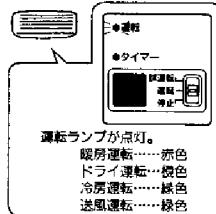
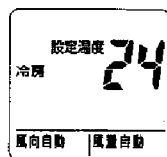
自動運転がおこのみにあわないときは、ご希望の運転内容に設定してください。

- 1 (停止中)  
運転切換を押し  
暖房・ドライ・冷房・送風のいずれかを選ぶ
- 2 運転/停止を押す

運転切換



運転停止



停止 運転/停止をもう一度押す

設定温度を変えたいとき

温度を押す

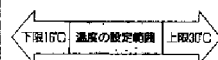
温度



上げたいとき

下げたいとき

設定温度表示は1回押すごとに1℃ずつ変化します。送風運転では設定温度の変更はできません。



風量・風向きを変えたいとき

風量・風向きを変更したいときは  
P.25 風量・風向調節15~18ページ

## ご注意

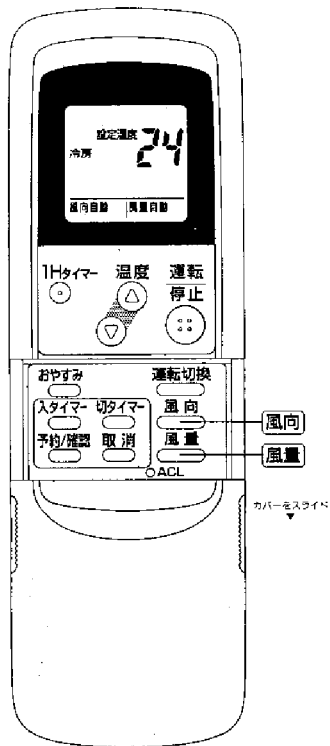
- 冷房・ドライ時にエアフィルターや、空気清浄フィルターの目づまりで霧がとんだり、凍結防止機能がはたらく場合があります。この場合はエアフィルターを掃除し、空気清浄フィルターを交換してください。

P.25~26ページ

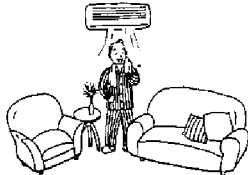


# 風量・風向調節

冷気・暖気が、一箇所にかたより過ぎないように、調節機能を上手に使いましょう。



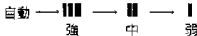
## 風量を変えたいとき



(運転中) **風量** を押す



1回押すごとに



自動は風量が自動的に切り換わります。

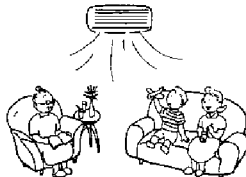
- 暖房運転開始時、冷風防止機能がはたらいているときは、風量の変更はできません。
- ドライ運転時、室内ファンが不規則な運転をしている場合は、風量の変更はできません。P.13ページ

## エアコンのルーバー位置について

- 暖房運転開始時、吹出温度が高くなるまで、ルーバーの位置は固定になります。この間は、リモコンで操作しても、ルーバーの位置は変わりません。吹出温度が高くなると、リモコンの風向表示位置になります。

## 上下の風向きを変えたいとき

(ルーバー)



(運転中) **風向** を押す



リモコン表示



本体のルーバー位置

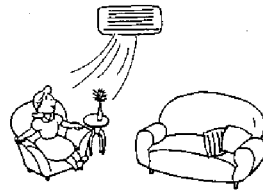


ルーバーの位置は、暖房・冷房・ドライ運転時使用範囲内でご使用ください。

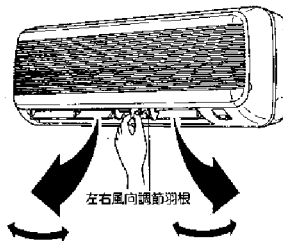
## ご注意

- ルーバーは、必ずリモコンで操作してください。手で直接操作すると、ルーバーの位置がリモコンの設定位置とずれる場合があります。正常の位置にもどすには、リモコンでいったん停止させ、ルーバーが閉じてから再運転をしてください。
- ルーバーのスイング時は、左右風向調節羽根を調節しないでください。ルーバーが動作中のため、手をはさまれるおそれがあります。

## 左右の風向きを変えたいとき



左右風向調節羽根を手で左右に調節します。

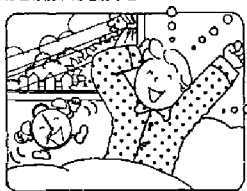


- つゆどきなど湿度の高いときに、ルーバーを下向きにしたり左右風向調節羽根を大きく左右に曲げて冷房・ドライ運転をすると、吹出口付近に霧が付着したり落下することがあります。この場合は、ルーバーは冷房・ドライ運転時使用範囲にし、左右風向調節羽根はまっすぐの位置にしてください。

# タイマー運転 (入タイマー・切タイマー)

エアコンの消し忘れは飛電代のムダ。  
タイマーを上手に使いましょう。

おめざめ前や帰宅前など…



入タイマー運転

設定した時間後にエアコンが運転を開始します。

おやすみ前やおでかけのときなど…



切タイマー運転

設定した時間後に運転を停止します。

## ご注意

- 設定した入(切)タイマー時間になると、リモコンから本体に信号が送られます。リモコンは本体が信号を受信できる位置に置いてください。P.10ページ

## 入タイマーについて

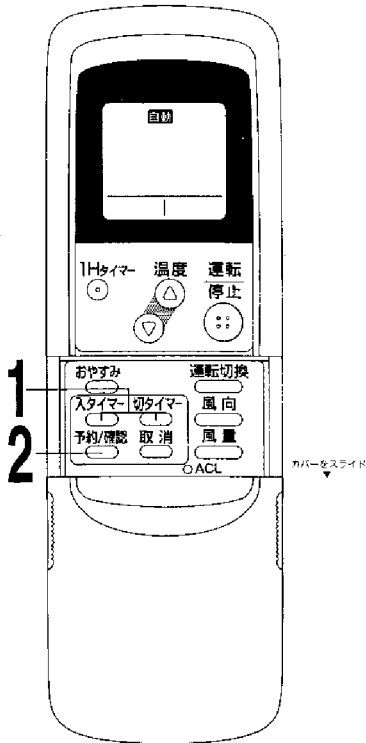
- エアコンの運転中に入タイマー時間の予約をすると、エアコンは運転を継続します。入タイマー設定時間が経過した時のエアコンの状態によってエアコンは下記のような動きをします。  
エアコンが停止中の場合…エアコンは運転を開始します。  
エアコンが運転中の場合…エアコンは運転を継続します。
- 設定時間は残時間表示 (1時間単位) となります。
- 入タイマー時間の信号は、リモコンから送ります。リモコンの位置が正しくないと、お寝みの時間に動作しません。
- 1Hタイマー・おやすみ運転が併用できます。

(停止→運転)



## おすすめ便利機能

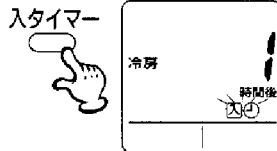
入タイマー運転と1Hタイマー運転(P.21ページ)が同時にセットできます。



タイマー予約したいとき

1 (運転・停止中) **入タイマー** または **切タイマー** を押す

(例) 1時間後に冷房運転を開始したい場合



(例) 冷房運転中、1時間後に運転を停止したい場合

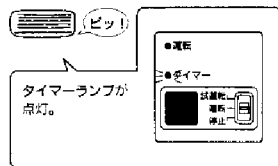


**入タイマー** または **切タイマー** を1回押すことで1時間単位の残時間表示。12時間まで設定。(次回は前回の設定時間を表示。)

1 → 2 → 3 …… 12

2 **予約/確認** を押す

予約/確認



●約3秒後にリモコンの時間表示が消えます。

取消 **取消** を押す

予約の確認をしたいとき

確認 **予約/確認** を押す  
1時間単位の残時間を表示します。

## 切タイマー運転について

- エアコンの運転中に切タイマー設定時間が経過すると、エアコンの運転は停止します。また、停止中には切タイマー設定時間が経過しても、エアコンは停止したままです。

(運転→停止)



## おすすめ便利機能

切タイマー運転とおやすみ運転(P.18ページ)が同時にセットできます。

## ご注意

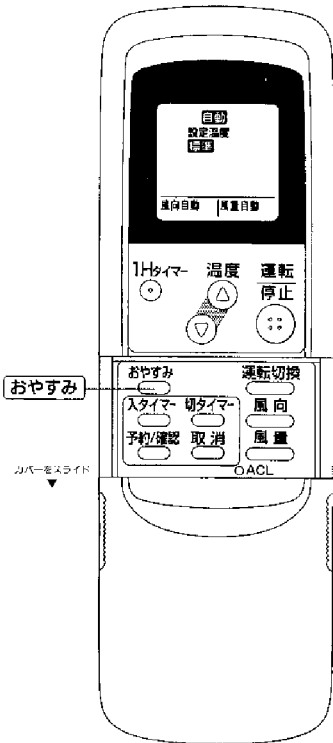
- タイマー運転は送風運転でもできます。
- タイマー運転中、停電した場合**  
エアコン本体は停止し、リモコン表示はそのままです。通電後、操作手順ははじめからやり直してください。

# おやすみ運転

## おやすみ運転



静かな運転音で室温コントロールを行います。  
おやすみのときなどにお使いになると便利です。

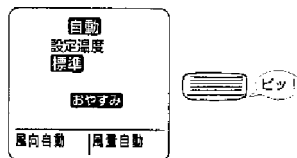


### ご注意

- ドライ運転時、室外ユニットが停止した場合は、室内ファンも停止します。

1 (自動・暖房・ドライ・冷房運転中)  
おやすみを押す

おやすみ



取消  
おやすみをもう一度押す

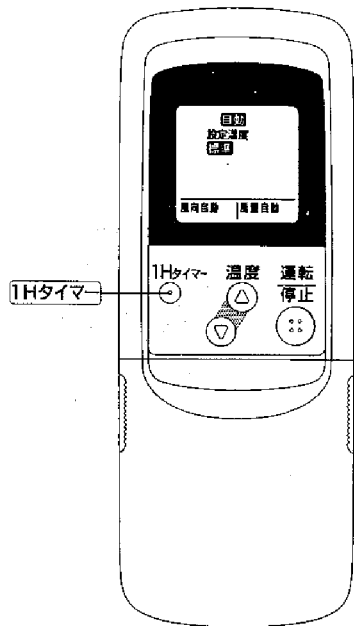
### おやすみ運転について

- 室内ユニットの風量を自動的に下げます。
- おやすみ運転をセットした1時間後、復帰時は4℃設定温度を下げ、冷房・ドライ時は1℃設定温度を上げます。

### おすすめ便利機能

おやすみ運転と切タイマー運転 (P.17~18ページ) が同時にセットできます。

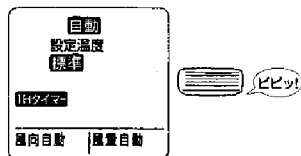
# 1H(時間)タイマー運転



おやすみ前やあわただしい朝のおでかけ前など  
あと1時間だけ運転したいとき



(停止・運転中) **1Hタイマー**を押す



**取消** **運転/停止**を押す  
いったん運転を停止してから再度**運転/停止**を押すと通常運転になります。

## 1Hタイマー運転について

- 1Hタイマーで運転している途中、もう一度**1Hタイマー**を押すと、押した時点から1時間後に運転を停止します。
- 切タイマー運転中に**1Hタイマー**を押すと、1時間後に運転を停止し、切タイマーは取り消されます。(後から設定したタイマーが優先します。)
- 入タイマー設定中に**1Hタイマー**を押した場合でも、設定時間後に入タイマーがはたらきます。(併用することができます。)

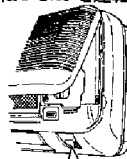
# 応急運転

リモコンがない! 乾電池が切れてる!  
そんなときも大丈夫



**1** 運転つまみを停止の位置にする

**2** 運転つまみを運転の位置にする



**停止** 運転つまみを停止の位置にする

## 応急運転について

- 応急運転にすると自動運転になります。P.211ページ

## リモコン運転へのもどしかた

- 運転中にリモコンの**運転/停止**を押して停止してください。

# エアコンのかしこい使い方

こんなふうに使えば、エアコンは快適ライフのパートナーに。健康によく、経済的にも効率のよいおつきあいのヒントです。

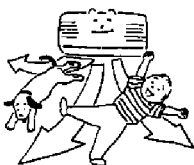
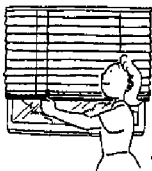


室内温度の設定は  
適温に

寒くなるほどの冷やし過ぎや、汗が出るほどの暖め過ぎは不経済。健康のためにもよくありません。

## 冷暖房効果をアップ

熱が逃げにくく、日差しもささざるカーテンやブラインドは、快適な涼しさ、暖かさを逃がしません。



上手に活用  
風向調節

暖気は上に、冷気は下にはたまるもの。その性質を利用して室温ムラをなくすのが風向調節です。ムダな運転も避けられます。

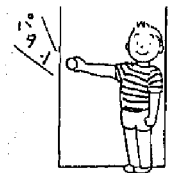


タイマー・おやすみ運転  
を有効に

冷暖房のかけっぱなしはムダばかりでなく健康にもよくありません。タイマー運転とおやすみ運転で、すっきりくっすりおやすみタイム。

## すきま風を 追放!

せつかくの冷暖房も、ドアや窓が開いては効果半減! すきま風がないかどうか、チェックをお忘れなく。

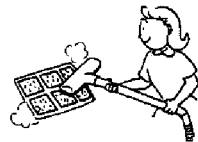


換気も  
お忘れなく

健康のために、1時間1〜2分程度の換気は必要です。また、同室内でガス・石油器具などをご使用の場合は安全のためにもかならず換気を実行しましょう。

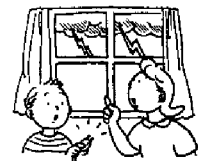
## エアフィルターもお掃除を

エアフィルターの汚れは、冷暖房能力低下や、異音発生の原因になります。吹出口付近に霧が付着して滴下することも。電気代のムダにもつながります。



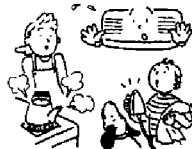
## 雷が鳴りしたら 要注意!

雷が鳴りしたら、運転を停止して早めに電源プラグをコンセントから抜きましょう。高雷による電気回路の焼損が防げます。



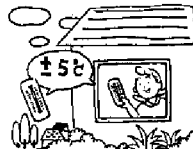
## 冷房時には 熱源はさけて

冷房運転中は、できるだけ熱源をさけたほうが効率よく室内を冷やせます。



## 快適冷房温度で 省エネを

冷房運転のとき、室内と室外の温度差は約5℃以内が最適です。設定温度を1℃上げると約10%も省エネになります。



## 知っておいていただきたいこと

### 冷風防止運転について

暖房運転開始時、風量は微風運転になります。吹出温度が高くなるにつれて、設定風量になります。

### 運転条件

暖房時	外気の温度	約10℃以下
	外気の湿度	約70%以上 45%以下
冷房時	室温の温度	約27℃以上 32℃以下
	部屋の湿度	約60%以下
ドライ時	外気の湿度	約70%以上 45%以下
	部屋の湿度	約70%以上 32℃以下
	部屋の温度	約20℃以下

- 上記条件以外の温度で長時間運転した場合、保護装置がはたらいて運転できなくなることがあります。
- 室内湿度が90%を超えるような状態でエアコンを長時間ご使用されますと、エアコン表面に霧がついて滴下することがあります。
- 室温が20℃以下のときは、冷房運転しないでください。冷房用熱交換器に霧がついたり、機器の寿命をちぢめる原因になります。
- ご使用中に帯電したり、誤って電源プラグを抜いてしまったときには、通電後、もう一度運転操作をしてください。

## 温度調節で 快適空間

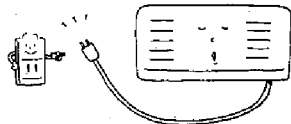
暖房運転を長時間続けると、お部屋は乾き気みになります。健康のため、加湿器などで湿度不足をふせぎましょう。

# お手入れのしかた

エアコンを長持ちさせるコツ —— それはこまめなお手入れです。

## お手入れの前に

運転を停止  
必ず電源プラグを抜く



シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉・  
40℃以上のお湯は、使用しない  
(変形・変色の原因になります。)



室内ユニット・リモコンには、絶対に水をかけないでください。(故障や感電のおそれがあります。)

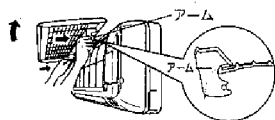
## 本体・リモコンのお手入れ

柔らかい布でからぶき

- 汚れがひどい場合は、布を40℃以下のぬるま湯か水にひたし、よくしぼってぶきます。
- 吸込グリルは、取りはずして水洗いすることができます。

吸込グリルの取りはずし・取り付けかた

- 吸込グリルのアームを持って水平より上に引き上げるようにすると、取りはずせます。取り付けは、吸込グリルをほぼ水平にして、アームを本体に突き当たるまで押し込みます。



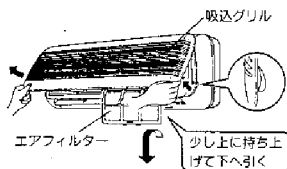
グリルを水洗いする場合

- やわらかいスポンジのようなもので軽く洗い、水気を十分ふき取ってください。
- 汚れのひどい場合は中性洗剤を使用し、よく水洗いをしてから水気を十分ふき取ってください。

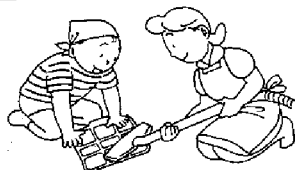
## エアフィルターのお掃除

1 吸込グリルを開けて  
エアフィルターを取り出す

吸込グリルの両端を持って吸込グリルを手前に引き上げてから、エアフィルターをはずします。

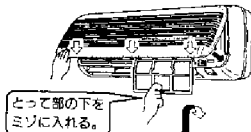


2 掃除機をかけてから  
水洗いする



水洗いした後は、日陰でよく乾かします。

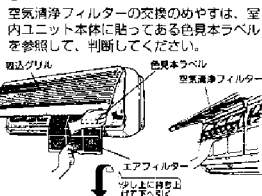
3 前面と表示してある方を手前にして  
エアフィルターを取り付ける



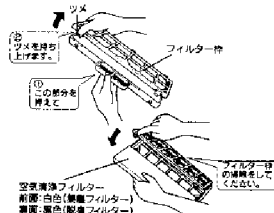
吸込グリルの両端を持って吸込グリルを閉じてから、矢印部分(①)を押して吸込グリルを固定します。エアフィルターが汚れると、冷房効果効果が落ち、電気やガスが約6%ムダになります。2週間に1回を必ずやってお手入れしましょう。

## 空気清浄フィルターの交換(6ヶ月ごとがめやす)

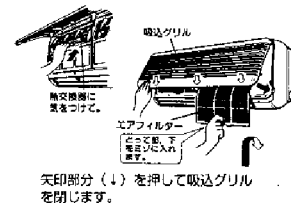
1 吸込グリルを開けてエアフィルタ  
ーと空気清浄フィルターを取り出す



2 フィルター枠から汚れた空気清浄  
フィルターを取り出し、新しい空  
気清浄フィルターと交換する  
フィルター枠は捨ててください。  
汚れた空気清浄フィルターは洗っても再使  
用できません。お近くの販売店でご購入く  
ださい。(型名 4D-67G)

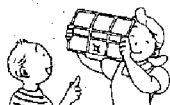


3 空気清浄フィルター・エアフィル  
ターを取り付け、吸込グリルを閉  
じる

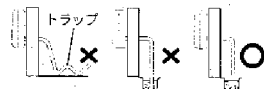


## シーズン前の点検

- エアフィルターを掃除して取り  
付けます。



- リモコンに乾電池を入れ、ACL  
ボタンを押します。
- 室内・室外ユニットの吹出口や吸込口が  
他のものでふさがれていないことを確認してください。  
電源プラグとコンセントの間にホコリの付着や汚れなどが  
ある場合は、掃除をしてから電源プラグを差し込みます。
- アース線がはずれていないことを確認してください。
- 排水ホースのつまりやトラップなどがないこと、バケツや  
排水溝の水面にもぐっていないことを確認してください。



- 据付台は、腐ったりさびたりしていないことを、確認して  
ください。
- 燃房シーズンのとき、ガス栓を全開にします。

## 長期間使わないとき

- 暖房運転または送風運転をして機械内部を乾燥させます。

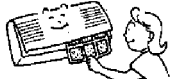


- 運転を停止し、本体の電源つまみ  
を「切」の位置にしてから電源プラグを抜きます。



- エアフィルターの掃除

- リモコンの乾電池を取り出します。



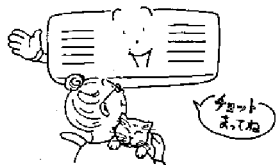
- ガス栓が開いている場合、  
ガス栓を閉めます。



# 故障かな?いいえ、だいじょうぶ

よく調べてみると故障ではないこともよくあります。  
修理を依頼される前に、もう一度チェックしてください。

暖房運転してもすぐに温風がでてこない



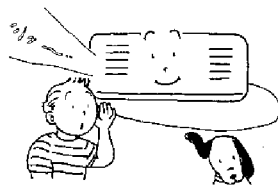
機械内部が暖まれば、温風が出ます。温風が出るまで、2〜3分かかる場合があります。

「チリチリ」という金属音がする



運転・停止時や室温調整器が作動したとき、金属やプラスチックの膨張・収縮によるさしみ音です。

運転開始時、「シュー」という音がする



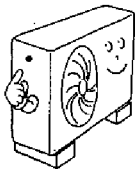
冷媒が流れ始めた音です。

冷風吹出口から霧が吹き出す



室内の湿度条件によって起こることがあります。

運転中に燃焼ランプがしばらく消える



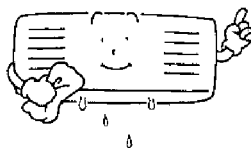
運転条件により、燃焼が自動的に停止することがあります。

排気口から湯気が出る



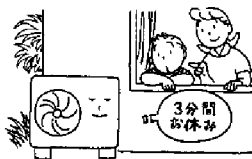
燃焼した排ガスに含まれる水蒸気が冷たい外気に触れて白く見えるためです。

冷風吹出口付近に水が付く



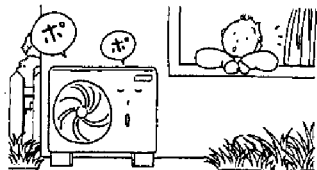
使用条件によって、冷風吹出口のまわりに水滴がつくことがあります。そうさんなどでふきとってください。

運転停止後すぐに再運転しない



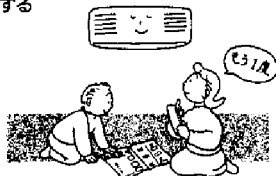
室外ユニットに3分間保護タイマーが付いているため、いったん停止させると約3分間は運転を開始しません。

暖房運転したとき「ポッポッ」という音がする



燃焼時、外気条件によって起こることがあります。

初めて暖房運転するとき、運転ランプが点滅する

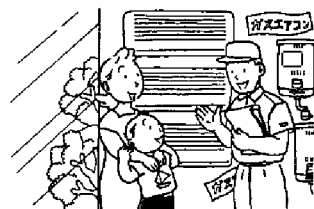


ガス栓が開いているか、ガス管の中に空気が入っているためです。もう一度、運転操作してください。

いやなおいが出る



機械に付着したタバコの煙・化粧品・食品などのおいが吹き出すためです。



以上、お調べになっても、なお異常のあるときや、よく分からないときは、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

故障かな?いいえ、だいじょうぶ

# 故障かな？お調べください

修理を依頼される前に、もう一度つぎの点をお調べください。

## 運転しない



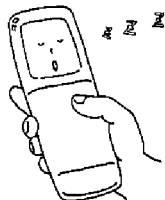
- 停電ではありませんか？
- 電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか？
- 電源プラグがはされていませんか？
- 室内ユニットの電源つまみが「切」になっていませんか？  
☎ 8ページ
- 室内ユニットの運転つまみが「停止」になっていませんか？  
☎ 8ページ
- リモコンの乾電池が切れていませんか？ ☎ 10ページ
- ガス栓は開いていますか？（暖房時）

## よく冷えない よく暖まらない 途中で止まる



- 設定温度が高すぎたり、低すぎたりしていませんか？
- ガス栓は全開になっていますか？（暖房時）
- 風量切替つまみが「弱」になっていませんか？
- ルーバーの位置は適正ですか？ ☎ 15～18ページ
- エアフィルターにほこりやゴミがつまっていますか？  
☎ 25～26ページ
- 吹出口の前方に障害物はありませんか？
- 室外ユニットの吸込口や吹出口がふさがっていませんか？（冷房時）
- ドアや窓が開いていませんか？
- 在室人員が多過ぎるではありませんか？（冷房時）

## リモコンの表示がうすい 信号を受け付けない 受信音がしない



- リモコンの乾電池は切れていませんか？ ☎ 10ページ
- アルカリ乾電池以外の電池を使っていますか？ ☎ 10ページ
- 乾電池交換のあと、ACLボタンを押しましたか？ ☎ 10ページ
- リモコン送信部が、本体受信部に向けられていませんか？
- リモコン送信部を本体受信部に向け、2回繰り返して **運転/停止** を押し  
てみてください。

# すぐ販売店へ

ただちに運転を中止して、電源プラグを抜いてからお買い求めの販売店もしくはもよりの大阪ガスへご連絡ください（暖房ご使用の場合は、ガス栓を開けてください）。

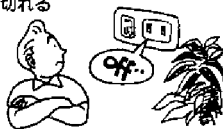
## 電源プラグやコードが 異常に熱い



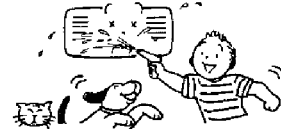
## コードの皮ふくが破れている



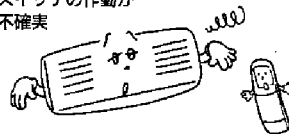
## ブレーカーやヒューズが、 たびたび切れる



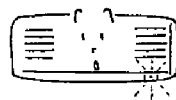
## 本体に誤って異物や水を入れた



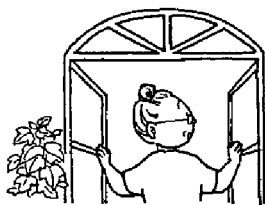
## スイッチの作動が 不確実



## 再操作しても運転ランプが点滅する



ガスくさいと感じたときは **スイッチ、電源プラグなどを絶対に操作せずに** ただちにガス栓を開けてお買い求めの販売店もしくは大阪ガスへご連絡ください。





# アフターサービス

27-28ページの「故障かな？」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。保証期間内は、保証書に記載された内容にしたがい、無料にて修理いたします。

## 保証について

この商品には、保証書がついています。お買い上げの販売店で所定事項を記入してお渡ししますから、保証事項をお確かめのうえ、大切に保存してください。保証期間・お買い上げ日から3年間、ただし、冷凍サイクル部分については5年間で、詳しくは保証書をよくお読みください。



●保証書を紛失されましても、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに保管してください。

## 修理を依頼される場合

修理をお申し付けのときには、つぎのことをお知らせ願います。

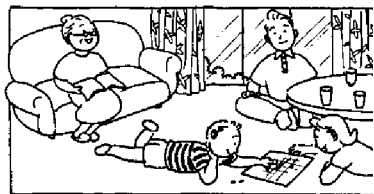
①お名前・ご住所・お電話・通話（付近の自印なども）

②品名（商品本体銘板に記載しております。）

例 ●4B-4B2 室内ユニット  
4B-1B1 室外ユニット

③異常の様子（表示ランプの状態など、できるだけ詳しくお願ひします。）

④訪問希望日



## 補修用性能部品の保有期間

補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後5年です。

●無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理をします。

## 転居または機器を移設される場合

●転居なさるときは、転居先のガス種と電源をご確認ください。異なる場合は調整が必要です。お買い求めの販売店、または転居先のガス会社にご相談ください。

●増設機などで機器を移設する場合、工事に専門技術が必要になります。お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。転居・移設にともなう調整や工事の費用は保証期間内でも有料となります。

●密接に表示してあるガス（ガスグループ）以外のガスでは、使用しないでください。

●密接に表示してある電圧（電圧・周波数）以外の電圧では使用しないでください。

●ガスの種類には、都市ガスとLPGガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部屋の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類をお確認のうえお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

## 点検整備のおすすめ

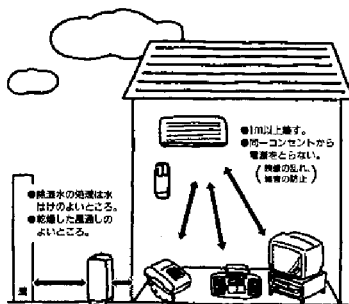
●快適に、ご使用いただくために定期的に点検整備を受けられることをおすすめします。

●点検整備は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにお申し付けください。点検整備の内容は、機能部品の点検・確認及び清掃整備です。この場合は有料となります。

アフターサービスについてご不明の点がありましたら、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。

# 設置について

## 据え付け場所について



●機器（室外ユニット）の重量に十分耐える場所で、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。

●室外ユニットの吹出口からの熱風や運転音が、隣家の迷惑にならないようなところを選んでください。

●室外ユニットの吹出口の近くに物を置きますと、能力低下や騒音増大のもとになりますので吹出口付近には物を置かないでください。

●可燃性ガスの漏れるおそれのあるところや、蒸気・油煙の発生するところには設置しないでください。

●工場・海浜地区、温泉地帯など特殊なところでご使用になりますと、腐食などにより故障の原因になることがあります。

●高温になるもの近くや、積雪その他により、室外吹出口をふさぐような場所には設置しないでください。

●ビルの上階部など、密閉風の当たるところには設置しないでください。

●ノイズを発生する高周波機器、無線機器などがあるところは設置しないでください。

●室内ユニットの下にタンスなどの障害物を置かないでください。

●冷房・ドライ運転時、室外ユニットから凝縮水が滴下することがあります。

天吊り設置の場合は室外ユニットの下に物を置かないでください。

## 電気配線について

●電源は専用回路をご使用ください。他の電気製品と共用すると、ブレーカーやヒューズが切れることがあります。



●感電事故防止のため、アースを取り付けてください。アース線は、アース用ネジに取り付けてください。

●次のようなところには、アース線を接続しないでください。

①水管管（プラスチック部分があり、アースの役目を果たしません）

②ガス管（ガス漏れなどの原因となり大変危険です）

③電話線のアース・避雷針（落雷のときに大きな電流が流れて危険です）

●据え付け場所によっては、感電防止のため漏電遮断器の取り付けが法規によって義務づけられています。



# 仕様

## 室内ユニット・室外ユニット

室内・室外の組み合わせ		室内ユニット	室外ユニット
品名		48-492・48-483	43-131
種類		暖房・冷房兼用 セパレートタイプ	
電源		単相100V 60Hz	
能力	kW	3.5(冷房時3.9)	
運転電流	A	5.4	
消費電力	W	530	
騒音	dB	39	43
能力	kW	2.5	
運転電流	A	3.5	
消費電力	W	340	
除湿量	l/h	1.4	
騒音	dB	39	43
風量	m <sup>3</sup> /min	7.0	
製品質量	kg	7	
外形寸法	mm	高さ 幅 奥行 285 × 805 × 143	高さ 幅 奥行 690 × 690 × 230
付属品		(室内) 取扱説明書(1)、保証書(1)、工事説明書(1)、空気清浄フィルター(1セット)、リモコン(1)、リモコン取付録(1)、単4形乾電池(2) (室外) —	

●室外ユニットの外形寸法には配管接続部分、排気口部分は含まれていません。

●室外ユニットの欄に表示されている品名の前の( )はガス種の記号です。

室外ユニット	使用ガス グループ	1時間あたりの ガス消費量(kWh)	安全装置	ガス接続口
43-131 (他名 SGP-RC25B)	R3A	3.7(3.100kg/n)	過電流保護装置、立消え安全装置	R1/R2オネジ (TU接続可能)
	L P	3.7(0.266kg/n)	過熱防止装置	

# メモ